

ダイワ／ロジャーズ国際 コモディティTM・ファンド

運用報告書（全体版） 第20期

（決算日 2019年4月25日）
（作成対象期間 2018年10月26日～2019年4月25日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（商品先物）／インデックス型		
信託期間	約15年間（2009年4月23日～2024年4月25日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	当ファンド	①ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI®” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI®” class A」の投資証券（米ドル建） ②国内籍の証券投資信託「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券（円建）	
	ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	円建ての債券	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10％以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、コモディティ（商品先物取引等）に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			RICI [®] (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	“RICI [®] ” ファンド クラス A 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率	(ベンチマーク)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
16期末(2017年 4 月25日)	6,337	0	2.1	9,959	3.5	0.2	98.7	2,178
17期末(2017年10月25日)	6,763	0	6.7	10,786	8.3	－	98.9	2,049
18期末(2018年 4 月25日)	6,986	0	3.3	11,308	4.8	－	98.4	1,875
19期末(2018年10月25日)	6,986	0	0.0	11,407	0.9	－	99.5	1,707
20期末(2019年 4 月25日)	6,803	0	△2.6	11,236	△1.5	－	98.0	1,484

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
 (注 2) RICI[®]とは、「ロジャーズ国際コモディティ指数[®]」の略称です。
 (注 3) RICI[®] (円換算) は、RICI[®] (米ドル建) を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。RICI[®] (米ドル建) は、基準価額への反映を考慮して、原則として1 営業日前の日付の終値を採用しています。
 (注 4) “RICI[®]” ファンド クラス Aとは、ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI[®]” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI[®]” class A」の投資証券 (米ドル建) のことです。
 (注 5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注 6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
 (注 7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークはRICI[®]（円換算）です。

■ 基準価額・騰落率

期 首：6,986円
 期 末：6,803円（分配金0円）
 騰落率：△2.6%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

“RICI[®]” ファンド クラスAを高位に組み入れることにより、世界のコモディティ（商品）価格の中長期的な上昇を享受することをめざして運用を行った結果、商品市況の下落を受けて当作成期の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※ “RICI[®]” ファンド クラスA：ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI[®]” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI[®]” class A」

年 月 日	基 準 価 額		RICI [®] (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	“RICI [®] ” フ ア ン ド ク ラ ス A 組 入 比 率
		騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期首) 2018年10月25日	円 6,986	% －	11,407	% －	% －	% 99.5
10月末	6,978	△ 0.1	11,395	△ 0.1	－	98.9
11月末	6,651	△ 4.8	10,879	△ 4.6	－	99.2
12月末	6,116	△ 12.5	10,019	△ 12.2	－	98.6
2019年 1 月末	6,413	△ 8.2	10,544	△ 7.6	－	98.9
2 月末	6,634	△ 5.0	10,926	△ 4.2	－	99.0
3 月末	6,624	△ 5.2	10,926	△ 4.2	－	99.0
(期末) 2019年 4 月25日	6,803	△ 2.6	11,236	△ 1.5	－	98.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.10.26～2019.4.25)

■商品市況

商品市況は下落しました。

商品市況は、当作成期首から、米国の産油量増加、米中貿易摩擦の激化懸念、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げ、米国政府機関の一部閉鎖などによる世界景気の減速が原油需要を減退させるとの見方から原油がマイナス要因となり、下落しました。2019年1月からは、米国株式の上昇やO P E C（石油輸出国機構）加盟国と非加盟国による協調減産の効果への期待などから原油がプラス要因となり、上昇しました。2月からは、米国産小麦の輸出競争力低下や大豆などの供給増が懸念されたことなどにより農産物が下落しましたが、トランプ米国大統領が貿易協議の期限を延長するなど米中貿易協議の進展に期待が高まったこと、中国の経済指標が良好だったことなどから、原油や産業金属がけん引し、上昇しました。3月中旬以降は、ベネズエラの大規模停電により同国からの原油供給が滞ったこと、O P E Cなどの協調減産が6月の総会までは継続されとの見方などから、原油がプラス要因となり、上昇しました。4月以降は、世界的な供給過剰観測から農産物は下落しましたが、米国によるイラン制裁において一部の国・地域に認めていた適用除外が打ち切られることなどから原油が買われたことにより上昇し、当作成期末を迎えました。

■為替相場

米ドル円為替相場はおおむね横ばい推移となりました。

米ドル円為替相場は、当作成期首から、米国株式が上昇基調となったことでリスク回避姿勢が弱まり、円安基調で推移しました。2018年12月以降は、米国株式や原油価格が下落して市場のリスク回避姿勢が強まったことや、米国の金融引き締め姿勢後退を受けて、円高となりました。2019年1月ごろからは、米中協議の進展期待や世界経済の悪化懸念の後退によって、市場のリスク回避姿勢が後退したことから、円安基調で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も“RICI®” ファンド クラスAを高位に組み入れます。

■“RICI®” ファンド クラスA

世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表すRICI®（円換算）の動きにおおむね連動する投資成果をめざして運用を行います。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

ポートフォリオについて

(2018.10.26～2019.4.25)

■当ファンド

当ファンドは、“RICI[®]” ファンド クラスAとダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドを投資対象ファンドとするファンド・オブ・ファンズです。“RICI[®]” ファンド クラスAの組入比率を高位に保つよう調節を行いました。

■“RICI[®]” ファンド クラスA

商品先物取引による運用にあたっては、ジム・ロジャーズ[®]氏の所有するBeeland Interests, Inc.からRICI[®]に関する情報の提供を受け、RICI[®]の構成品目とその構成比率にできるだけ近似した商品先物ポートフォリオを構築し、RICI[®]の動きを反映した投資成果をめざして運用を行いました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

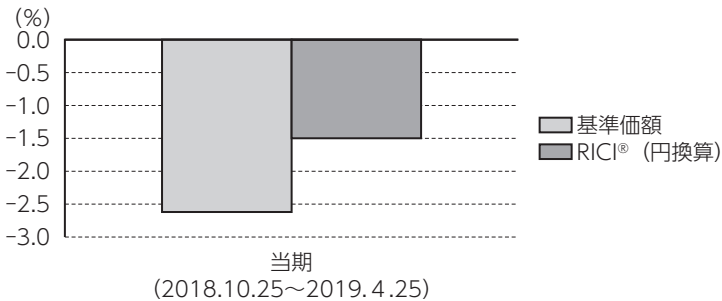
ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマーク（RICI[®]（円換算））の騰落率は△1.5％となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△2.6％となりました。

“RICI[®]” ファンド クラスAの組入比率が100％を下回った部分がベンチマークとのかい離要因となりました。

また、諸経費負担等がマイナス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2018年10月26日 ～2019年4月25日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	936

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も“RICI[®]” ファンド クラスAを高位に組み入れます。

■“RICI[®]” ファンド クラスA

世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表すRICI[®]（円換算）の動きにおおむね連動する投資成果をめざして運用を行います。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2018.10.26～2019.4.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	37円	0.554%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6,612円です。
(投 信 会 社)	(9)	(0.135)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(27)	(0.404)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.007	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	37	0.561	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況 投資信託証券

(2018年10月26日から2019年4月25日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口 — (—)	千アメリカ・ドル — (—)	千口 49.879759 (—)	千アメリカ・ドル 1,800 (—)

- (注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄 投資信託証券

(2018年10月26日から2019年4月25日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				"RICI®" ファンド クラスA (ケイマン諸島)	49.879759	200,284	4,015

- (注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当ファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年10月26日から2019年4月25日まで)

決 算 期	当 期					
区 分	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D／C
公社債	百万円 330	百万円 330	100.0	百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	5,707,345	—	—	—	—	—

- (注) 平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額
外国投資信託証券 (ケイマン諸島)	千口	千アメリカ・ドル	千円
"RICI®" ファンド クラスA	347.823059	12,955	1,454,628
			98.0

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末
	口 数	口 数 評 価 額
	千口	千円
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	5,408	5,408 5,426

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年4月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託証券	千円 1,454,628	% 97.4
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	5,426	0.4
コール・ローン等、その他	32,935	2.2
投資信託財産総額	1,492,991	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝112.28円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産 (1,469,264千円) の投資信託財産総額 (1,492,991千円) に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年4月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,492,991,001円
コール・ローン等	18,339,435
投資信託証券(評価額)	1,454,628,435
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド(評価額)	5,426,731
未収入金	14,596,400
(B) 負債	8,627,481
未払解約金	136,080
未払信託報酬	8,429,474
その他未払費用	61,927
(C) 純資産総額(A－B)	1,484,363,520
元本	2,181,822,396
次期繰越損益金	△ 697,458,876
(D) 受益権総口数	2,181,822,396口
1万口当り基準価額(C／D)	6,803円

* 期首における元本額は2,444,156,104円、当作成期間中における追加設定元本額は7,641,763円、同解約元本額は269,975,471円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は6,803円です。
* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は697,458,876円です。

■損益の状況

当期 自2018年10月26日 至2019年4月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	11,188円
受取利息	15,306
支払利息	△ 4,118
(B) 有価証券売買損益	△ 31,033,425
売買益	13,237,525
売買損	△ 44,270,950
(C) 信託報酬等	△ 8,533,117
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 39,555,354
(E) 前期繰越損益金	△570,004,963
(F) 追加信託差損益金	△ 87,898,559
(配当等相当額)	(91,556,760)
(売買損益相当額)	(△179,455,319)
(G) 合計(D＋E＋F)	△697,458,876
次期繰越損益金(G)	△697,458,876
追加信託差損益金	△ 87,898,559
(配当等相当額)	(91,556,760)
(売買損益相当額)	(△179,455,319)
分配準備積立金	112,842,885
繰越損益金	△722,403,202

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	91,556,760
(d) 分配準備積立金	112,842,885
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	204,399,645
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	204,399,645
(h) 受益権総口数	2,181,822,396口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

“RICI[®]” class A（“RICI[®]” ファンド クラスA）

当ファンド（ダイワ／ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド）の主要投資対象である「“RICI[®]” ファンド クラスA」の状況は次のとおりです。

（注）2019年4月25日時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しております。

財政状態計算書
2018年3月31日現在

単位：米ドル

資産	
流動資産	
金融資産（損益通算後の評価額）	27,806,426
証拠金取引勘定	11,016,309
現金および現金同等物	5,058,809
その他の未収金	100
資産合計	43,881,644
資本	
経営者株式	100
資本合計	100
負債	
流動負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	1,043,301
ブローカーに対する未払金	3,168,981
株主に対する未払い金	310,000
未払費用	27,535
負債（償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	4,549,817
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	39,331,727

包括的利益計算書
2017年4月1日～2018年3月31日

単位：米ドル

収益	
受取利息	96,091
純為替差損	(217)
金融資産および負債の損益通算後の評価額の純変動	3,038,404
純収益合計	3,134,278
費用	
運用会社報酬	264,640
管理会社報酬	64,120
取引費用	56,657
監査報酬	42,434
保管会社報酬	20,218
弁護士費用	8,001
その他の営業費用	308
営業費用合計	456,378
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の運用による増加	2,677,900

組入資産の明細
2018年3月29日現在

債券

(単位：米ドル)

銘 柄 名	券 面 総 額	評 価 額
TREASURY BILL	4,400,000.00	4,396,605.44
TREASURY BILL	4,300,000.00	4,292,612.60
TREASURY BILL	4,100,000.00	4,087,509.06
TREASURY BILL	3,600,000.00	3,574,926.00
TREASURY BILL	3,200,000.00	3,168,425.60
TREASURY BILL	3,000,000.00	2,974,595.31
WI TREASURY BILL	4,200,000.00	4,181,243.18

先物

(単位：米ドル)

銘 柄 名	数 量	清 算 金 額
MILL WHEAT EURO MAY18	52.00	(5,255.32)
MILL WHEAT EURO SEP18	25.00	(384.47)
RAPESEED EURO AUG18	6.00	(92.27)
RAPESEED EURO MAY18	12.00	(4,152.50)
COCOA FUTURE - ICEMAY18	12.00	55,959.41
RUBBER FUT TCOM AUG18	44.00	(23,249.13)
BRENT CRUDE FUTR JUN18	51.00	271,500.00
COFF ROBUSTA 10TN JUL18	15.00	(150.00)
COFF ROBUSTA 10TN MAY18	30.00	(7,860.00)
CORN FUTURE MAY18	67.00	60,237.50
COTTON NO.2 FUTR MAY18	27.00	34,220.00
FCOJ-A FUTURE MAY18	7.00	(9,060.00)
GASOLINE RBOB FUT MAY18	9.00	36,737.40
GOLD 100 OZ FUTR JUN18	15.00	11,400.00
KC HRW WHEAT FUT MAY18	11.00	(8,037.50)
LEAN HOGS FUTURE JUN18	12.00	(21,020.00)
LIVE CATTLE FUTR JUN18	18.00	(90,170.00)
LME COPPER FUTURE APR18	(9.00)	56,737.50
LME COPPER FUTURE APR18	9.00	(90,693.75)
LME COPPER FUTURE MAY18	9.00	(56,868.75)
LME LEAD FUTURE APR18	(13.00)	36,950.00
LME LEAD FUTURE APR18	13.00	(73,075.00)
LME LEAD FUTURE MAY18	12.00	(33,000.00)
LME NICKEL FUTURE APR18	(5.00)	11,934.00

銘 柄 名	数 量	清 算 金 額
LME NICKEL FUTURE APR18	5.00	(11,940.00)
LME NICKEL FUTURE MAY18	5.00	(11,964.00)
LME PRI ALUM FUTR APR18	(30.00)	112,368.75
LME PRI ALUM FUTR APR18	30.00	(169,000.00)
LME PRI ALUM FUTR MAY18	30.00	(108,937.50)
LME TIN FUTURE APR18	(4.00)	10,850.00
LME TIN FUTURE APR18	4.00	(9,000.00)
LME TIN FUTURE MAY18	4.00	(10,450.00)
LME ZINC FUTURE APR18	(9.00)	38,775.00
LME ZINC FUTURE APR18	9.00	(56,925.00)
LME ZINC FUTURE MAY18	9.00	(38,756.25)
LOW SU GASOIL G MAY18	5.00	24,375.00
LUMBER FUTURE MAY18	5.00	25,630.00
MILK FUTURE APR18	1.00	340.00
NATURAL GAS FUTR MAY18	58.00	11,560.00
NY HARB ULSD FUT MAY18	6.00	31,663.80
OAT FUTURE JUL18	6.00	(237.50)
OAT FUTURE MAY18	10.00	(20,687.50)
PALLADIUM FUTURE JUN18	1.00	(7,585.00)
PLATINUM FUTURE JUL18	14.00	(35,440.00)
RED WHEAT FUT MGE JUL18	4.00	(200.00)
RED WHEAT FUT MGE MAY18	9.00	(22,087.50)
ROUGH RICE (CBOT) JUL18	4.00	80.00
ROUGH RICE (CBOT) MAY18	8.00	(5,360.00)
SILVER FUTURE JUL18	6.00	60.00
SILVER FUTURE MAY18	13.00	(66,415.00)
SOYBEAN FUTURE MAY18	18.00	39,225.00
SOYBEAN MEAL FUTR MAY18	5.00	22,390.00
SOYBEAN OIL FUTR MAY18	27.00	(21,330.00)
SUGAR #11 (WORLD) MAY18	18.00	(21,784.00)
WHEAT FUTURE(CBT) MAY18	31.00	(20,662.50)
WHITE SUGAR (ICE) AUG18	8.00	(75.00)
WHITE SUGAR (ICE) MAY18	15.00	(4,360.00)
WTI CRUDE FUTURE MAY18	62.00	235,910.00

【注記】

「ダイワ／ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI[®]” Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「“RICI[®]” class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）はJames Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index[®]の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers[®]」、「Rogers International Commodity Index[®]」、「Rogers International CommodityTM」および「RICI[®]」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の決算日（2018年12月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2019年4月25日）現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの組入資産の内容等を14ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年10月26日から2019年4月25日まで)

買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
801 国庫短期証券 2019/3/18		千円 330,004			千円

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2019年4月25日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書 第10期（決算日 2018年12月10日）

（作成対象期間 2017年12月12日～2018年12月10日）

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

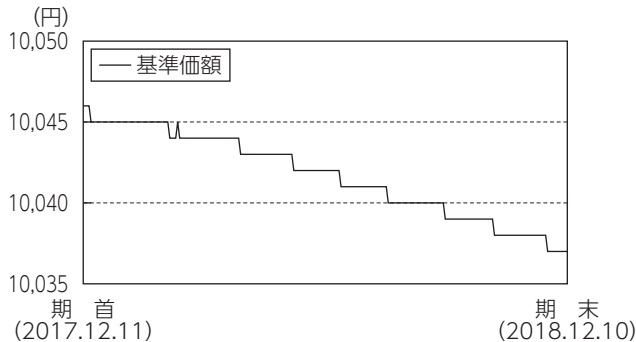
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2017年12月11日	円	%	%
12月末	10,046	—	—
2018年 1 月末	10,045	△0.0	—
2 月末	10,044	△0.0	0.5
3 月末	10,044	△0.0	—
4 月末	10,043	△0.0	—
5 月末	10,042	△0.0	—
6 月末	10,041	△0.0	—
7 月末	10,040	△0.1	—
8 月末	10,040	△0.1	—
9 月末	10,039	△0.1	—
10月末	10,038	△0.1	—
11月末	10,037	△0.1	—
(期末)2018年12月10日	10,037	△0.1	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,046円 期末：10,037円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

マイナス金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期首より、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持し、2018年7月には金融緩和継続のための枠組み強化を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性及資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	3 (3)
合 計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況 公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 900,005	千円 — (900,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄 公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

当 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
723 国庫短期証券 2018/3/5	千円 400,003		千円
757 国庫短期証券 2018/8/13	290,001		
731 国庫短期証券 2018/7/10	210,000		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

投資信託財産の構成

2018年12月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	69,363,521	100.0
投資信託財産総額	69,363,521	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	69,363,521,826円
コール・ローン等	69,363,521,826
(B) 負債	4,205,708
その他未払費用	4,205,708
(C) 純資産総額(A－B)	69,359,316,118
元本	69,103,393,644
次期繰越損益金	255,922,474
(D) 受益権総口数	69,103,393,644口
1万口当り基準価額(C／D)	10,037円

* 期首における元本額は126,824,072,530円、当作成期間中における追加設定元本額は34,268,505,333円、同解約元本額は91,989,184,219円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワミドル・ブルファンド（適格機関投資家専用）688,792,367円、ダイワミドル・ベアファンド（適格機関投資家専用）13,951,738,463円、ダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）1,089,639円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015－07（為替ヘッジあり）1,247,428,788円、通貨選択型 米国リート・αクワトロ（毎月分配型）159,141円、通貨選択型アメリカン・エクイティ・αクワトロ（毎月分配型）159,141円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015－10（為替ヘッジあり）267,324,664円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015－10（為替ヘッジあり）Ⅱ74,557,679円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015－12（為替ヘッジあり）207,961,746円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016－02（為替ヘッジあり／限定追加型）158,901,180円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016－08（為替ヘッジあり／限定追加型）1,350,789,013円、オール・マーケット・インカム戦略（資産成長重視コース）9,963円、オール・マーケット・インカム戦略（奇数月定額分配コース）9,963円、オール・マーケット・インカム戦略（奇数月定率分配コース）9,963円、オール・マーケット・インカム戦略（予想分配金提示型コース）9,963円、ダイワJPX日経400ベア・ファンド（適格機関投資家専用）3,783,296,400円、AHLターゲットリスク・ライト戦略ファンド（適格機関投資家専用）1,692,026,279円、ダイワユーロベア・ファンド（2倍、非リバランス型）（適格機関投資家専用）852,128,164円、ダイワミドルベア・ファンド（2倍、非リバランス型）（適格機関投資家専用）33,557,519,292円、ダイワ/ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド5,408,343円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）アジア通貨・コース（毎月分配型）998円、ダイワTOPIXベア・ファンド（適格機関投資家専用）11,262,889,374円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）9,949円、ダイワ米国国債7－10年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ－USTライアングル－997,374円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド－予想分配金提示型－173,802円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,037円です。

損益の状況

当期 自2017年12月12日 至2018年12月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 40,939,945円
受取利息	308,822
支払利息	△ 41,248,767
(B) 有価証券売買損益	△ 2
売買損	△ 2
(C) その他費用	△ 26,534,819
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 67,474,766
(E) 前期繰越損益金	577,677,502
(F) 解約差損益金	△399,394,006
(G) 追加信託差損益金	145,113,744
(H) 合計(D + E + F + G)	255,922,474
次期繰越損益金(H)	255,922,474

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。